

Title	高等教育教授システム開発センター業績 (1999 年 9 月 - 2000 年 8 月)
Author(s)	
Citation	京都大学高等教育研究 (2000), 6: 247-254
Issue Date	2000-10-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/53590">http://hdl.handle.net/2433/53590</a>
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

## 高等教育教授システム開発センター業績

(1999年9月1日～2000年8月31日)

### 藤岡完治(教授)

#### 【著書など】

- ・藤岡完治「はじめに」藤岡完治・屋宜譜美子編集『メディア・教材』わかる授業をつくる看護教育技法4、医学書院、1999年9月、3-6頁
- ・藤岡完治「浜松小の研究と私」静岡大学教育学部附属浜松小学校『今、総合的な学習－経験に開く「統合」「教科」「生活創造』』、第一法規、1999年10月、v-viii頁
- ・藤岡完治「新しい『知』とそれをみとる目」奈須正裕監修・横浜市立大岡小学校『「ひらかれた学校・大岡」の挑戦』、てらいんく、2000年2月、152-153頁
- ・藤岡完治「全体解説」藤岡完治・野村明美編集『シミュレーション・体験学習』わかる授業をつくる看護教育技法3、医学書院、2000年3月、1-11頁
- ・藤岡完治『関わることへの意志－教育の根源』、国土社、2000年6月、全263頁

#### 【学術論文など】

- ・阿部美和子・藤岡完治「看護教育における『臨床知』の様相に関する一考察－現象学的アプローチに基づく参加観察法を通して」『教師学研究』第2号、日本教師学学会、2000年3月、15-28頁
- ・藤岡完治「他者としての子どもの発見－カリキュラム創造の原点に立つ」『教育メディア研究・情報教育実践ガイドⅣ』藤沢市教育文化センター、2000年3月、161-174頁

#### 【その他】

- ・藤岡完治「いま、なぜ『信頼される先生』か」『児童心理』Vol.52、No.18、金子書房、1999年10月、2-10頁
- ・日本教育工学会編『教育工学事典』、実教出版、2000年6月、執筆項目「教師」201-203頁、「事例研究」329-330頁
- ・藤岡完治「いま教師に求められている力量とは」人間性教育研究会『教育フォーラム』26号、金子書房、2000年6月、11-24頁
- ・藤岡完治「子どもが見える授業が変わるⅡ」藤沢市教育文化センター『ふじさわ教育』第123号、2000年7月、24-27頁
- ・藤岡完治「評価を生かす教師の資質」『悠』編集部編『“評価”を生かす学校づくり』、ぎょうせい、2000年7月、98-101頁
- ・藤岡完治「学びと癒し」『教育研究』2000年8月号、初等教育研究会、2000年8月、14-17頁

#### 【学会報告など】

- ・藤岡完治「参加観察とストーリーテリングを取り入れた教員研修」日本教育工学会第15回大会、1999年10月
- ・山本光・藤岡完治「学校図書館司書教諭のメディア特性の認識について」日本教育工学会第15回大会、1999年10月
- ・藤岡完治 指導講評「静岡大学教育学部附属浜松小学校研究発表大会」、1999年10月
- ・藤岡完治・大島聡 平成11年度横浜国立大学公開講座「マルチメディア・ワークショップ」講師、1999年10-11月
- ・阿部美和子・藤岡完治「看護臨床実習における『臨床知』の形成に関する研究」第19回日本看護科学学会、1999年12月
- ・藤岡完治 講演「新しい『知』を創造する学校」愛媛大学教育学部附属小学校研究発表大会、2000年2月
- ・藤岡完治 講演「神戸大学発達科学部附属住吉小学校研究発表大会」2000年6月
- ・藤岡完治 提案者「大学のカリキュラム改革と授業改善」日本カリキュラム学会、2000年7月
- ・藤岡完治 新潟大学免許法認定公開講座講師、2000年8月5-6日
- ・藤岡完治・大島聡・山本光 横浜国立大学図書館司書教諭講習会講師、2000年8月

【FD講演会など】

- ・京都大学高等教育教授システム開発センター・第6回大学教育改革フォーラム「FDをどう組織するか」における『『教師論の立場から』のコメント』、2000年3月25日
- ・大分大学医学部FD学習会講師、2000年5月
- ・東京女子大学看護学部FD研究会講師、2000年7月
- ・京都大学全学シンポジウム「京都大学における教育評価」イブニングディスカッション・グループ1副責任者、2000年8月30-31日

【社会における活動など】

- ・厚生省「介護福祉士試験検討会」委員
- ・放送教育開発センター研究開発協力委員
- ・神奈川県「神奈川県立医療福祉大学（仮称）」設立準備委員会委員
- ・横浜市「新横浜教育プラン策定委員会」委員（副委員長）
- ・横浜市「ゆめはま教育プラン懇談会」委員（座長）
- ・川崎市総合教育センター専門委員
- ・藤沢市教育文化センター専門委員
- ・日本教師学会副会長
- ・日本教育工学会理事

田 中 毎 実（教授）

【著書など】

- ・田中毎実「教育学教育における学問共同体の構築と教育学の生成」香川大学教育学研究室編『教育という「物語」』世織書房、1999年10月、130-136頁
- ・田中毎実「森昭の教育人間学—統合学と原理論を循環する生成理論」皇紀夫、矢野智司編『日本の教育人間学』玉川大学出版部、1999年11月、137-153頁

【学術論文など】

- ・田中毎実「大学授業のフィールドワークから大学教育学へ—公開実験授業プロジェクト3年間の中間的総括—」『京都大学高等教育研究』第5号、1999年9月、1-22頁
- ・田中毎実「＜副専攻制＞の現状と課題—京都大学総合人間学部の場合—」有本章編『学部教育改革の展開』高等教育研究叢書60、広島大学大学教育研究センター、2000年1月、133-142頁
- ・田中毎実「公開実験授業第Ⅰ期プロジェクトから第Ⅱ期プロジェクトへ」他『平成10年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書6、2000年3月、1-12頁
- ・田中毎実「KKJ（京都大学慶應義塾大学連携ゼミ）実践の前提と展開」他『平成11年度KKJ-Kyoto-Keio Joint Seminar—で何が起きたか—授業・合宿・インターネットを通じた学び—』京都大学高等教育叢書7、2000年3月、1-11頁
- ・田中毎実「平成11年度公開実験授業について」他『平成11年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書8、2000年3月、1-7頁
- ・田中毎実「はじめに」「高等教育教授システム開発センターの過去・現在・未来」他、京都大学高等教育教授システム開発センター『生成的組織評価をめざして—自己点検・自己評価、外部評価 報告書—』京都大学高等教育叢書9、2000年3月、1-3頁、17-23頁
- ・教育思想史学会編『教育思想事典』、勁草書房、2000年5月、（執筆項目「逸脱」26-27頁、「教育可能性」136-141頁、「自我」326-328頁、「ホスピタリズム」649-650頁、「老人」727-728頁、「ロジャース」729-731頁）
- ・田中毎実「大学組織評価のあり方を求めて—京都大学高等教育教授システム開発センターの評価活動と評価研究」『IDE 日本の高等教育』No.420、2000年7-8月、38-41頁

【その他】

- ・田中毎実「相互性を生かす授業」財団法人大学セミナーハウス『よりよい大学教育の方法を求めて 教える授業から学ぶ授業へーその2ー』第16回大学教員研修プログラム記録、1999年9月、56-64頁
- ・田中毎実「＜私の書評＞『ガイド・ブック 大学授業の改善』」『書斎の窓』No.489、有斐閣、1999年11月、53-56頁
- ・鳥取大学（教授方法調査研究会 代表道上正規編）『わかりやすい講義をめざして』（分担 主題講演他）、2000年3月、212頁
- ・田中毎実「教養教育の授業改善をめぐる」新潟大学大学教育開発研究センター『大学教育研究年報』第5号、2000年3月、97-104頁
- ・田中毎実「Book Review 宇佐美寛著『大学の授業』」『IDE 日本の高等教育』No.419、2000年6月、61-63頁

【学会報告など】

- ・田中毎実「＜学級＞の日常的構成と歴史的構成」（シンポジウム「＜学級＞の思想」）教育思想史学会第9回大会、中央大学駿河台記念館、1999年9月25日
- ・田中毎実「学生主体の大学授業における教師の主体性」／「学習／意識・意欲2」部会司会、日本高等教育学会第3回大会、桜美林大学、2000年5月20日
- ・田中毎実 シンポジウム「大学のカリキュラム改革と授業改善」構想と司会、日本カリキュラム学会第11回大会、京都大学、2000年7月8日
- ・日本教育学会第59回大会（高等教育部会）、司会、名古屋大学、2000年8月29日

【FD講演会など】

- ・山形大学教官研修会「教養教育ワークショップ」講師、1999年9月16日
- ・大阪教育大学「学部授業改善のための全学教員研修会」講師、1999年9月29日
- ・愛知教育大学「ファカルティディベロップメント講演会」講師、1999年10月6日
- ・和歌山大学「FD講演会」講師、1999年10月20日
- ・大分大学「FD講演会」講師、1999年11月17日
- ・琉球大学「現代学生と大学教育」講師、1999年12月23-24日
- ・広島大学「授業方法改善の必要性和取り組み」講師、2000年2月18日
- ・文部省メディア教育開発センター・京都大学高等教育教授システム開発センター共催SCS利用研修「授業改善のための学びあい～公開実験授業を通して～」研修講師、2000年2月22日
- ・名古屋大学第2回招聘研究セミナー コメンテーター、2000年2月24日
- ・同志社大学「FD講演会」講師、2000年3月8日
- ・横浜国立大学「第5回工学教育シンポジウム」講師、2000年3月10日
- ・メディア教育開発センター「研修事業実施講座」講師、2000年3月23日
- ・京都大学高等教育教授システム開発センター・第6回大学教育改革フォーラム「FDをどう組織するか」（問題提起）、2000年3月25日
- ・和歌山大学「FDフォーラム」コーディネーター、2000年4月14日
- ・IDE近畿支部 第28回研究会 大学経営の新展開「FDの組織化をめぐる」2000年4月22日
- ・和歌山大学「公開授業・FD講演会」コメンテーター、2000年7月18日
- ・浜松大学「第27回常葉学園教職員夏期研修会」講師、2000年8月1日
- ・京都大学全学シンポジウム「京都大学における教育評価」パネルディスカッション・コメンテーター、イブニングディスカッション・グループ3責任者、2000年8月30-31日

【非常勤講師など】

- ・京都産業大学教職課程（教育史）、2000年4-12月
- ・神戸大学大学教育研究センター 教養特別講義、2000年2月21日

- ・東京大学大学院教育学研究科教育学専攻 集中講義、2000年7月24-28日

【社会における活動など】

- ・メディア教育開発センター研修事業委員会委員
- ・教育思想史学会理事
- ・京都大学自己点検・評価実行委員会委員（副委員長）

石 村 雅 雄（助教授）

【学術論文など】

- ・神藤貴昭・石村雅雄「高等学校と大学の接続に関する研究（その1）－学生の高等学校と大学における学業についての差異の認識の観点から－」『京都大学高等教育研究』第5号、1999年10月、23-39頁
- ・石村雅雄「京都大学におけるFD実践及びFD研究」『IDE 日本の高等教育』No.412、1999年10月、36-41頁
- ・松坂浩史・石村雅雄・坂井一成「フランス」国立学校財務センター『大学の設置形態と財務システムに関する研究－第一次中間まとめ－』、2000年2月、60-75頁
- ・田中毎実・大山泰宏・石村雅雄・溝上慎一『平成10年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書6、2000年3月、全219頁。
- ・田中毎実・大山泰宏・石村雅雄・溝上慎一・神藤貴昭『平成11年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書8、2000年3月、全313頁。
- ・京都大学高等教育教授システム開発センター自己評価委員会・外部評価委員会『生成的組織評価をめざして－自己点検・自己評価、外部評価－報告書』京都大学高等教育叢書9、2000年3月、全164頁。

【その他】

- ・石村雅雄「書評：Pol DUPONT et Marcelo OSSANDON, La Pédagogie Universitaire, P.U.F., 1994」『フランス教育学会紀要』第11号、1999年9月、99-102頁
- ・石村雅雄「日本におけるフランスの高等教育制度に関する研究の陥穽」松坂浩史『フランス高等教育制度の概要－多様な高等教育機関とその課程－』広島大学大学教育研究センター高等教育研究叢書59、1999年11月、1-3頁
- ・大学評価機関（仮称）創設準備委員会『大学評価機関の創設について』、2000年2月
- ・石村雅雄「大学におけるFDの進め方」『第3回FD研修会報告書』山口大学、2000年8月、18-38頁

【学会報告など】

- ・岩田康之・竺沙知章・石村雅雄「戦後『教育学部』史研究（5）」日本教育学会第58回大会、玉川大学、1999年9月3日
- ・石村雅雄「日本での議論の進行状況と課題」（課題別セッション：大学が法人によって運営されることの意味）日本教育制度学会第8回大会、信州大学、1999年11月14日
- ・石村雅雄「大学生の「学力」問題の現状－京都大学における学生の学びについての調査を通して－」日本教育学会公開研究会、京都大学、1999年11月21日
- ・神藤貴昭・石村雅雄「高校と大学における学業の差異を京大生はどのように感じているのか－高校と大学の接続を考えるために－」京都大学高等教育教授システム開発センター第34回公開研究会、2000年1月22日
- ・石村雅雄「フランスの大学－日本の大学との近さと遠さ－」名古屋大学「世界の大学－21世紀の『知』を求めて」における講師、2000年1月24日
- ・神藤貴昭・石村雅雄「高校と大学における学業の差異に関する研究」日本高等教育学会第3回大会、桜美林大学、2000年5月20日
- ・石村雅雄「第三者評価の構想と問題点」大学教育学会第22回大会、千葉大学、2000年6月3日

【FD講演会など】

- ・山口大学FD講演会における「大学におけるFDの進め方－FDをしていいのか、『しなきゃしょうがない』のか－」（講演）、1999年9月1日
- ・徳島大学特別研究会における「FDの現状と課題－京都大学の実践をとおして－」（講演）、1999年9月30日

- ・和歌山大学「FD公開授業及びFD座談会」講師、1999年12月9日
- ・文部省メディア教育開発センター・京都大学高等教育教授システム開発センター共催SCS利用研修「授業改善のための学びあい～公開実験授業を通して～」研修講師、2000年2月22日
- ・京都大学高等教育教授システム開発センター・第6回大学教育改革フォーラム「FDをどう組織するか」における「『相互研修の立場から』のコメント」、2000年3月25日
- ・大谷大学FD研究会における「FD、授業改善をどのようにして進めるのか」（講演）、2000年7月7日
- ・北海道大学高等教育機能開発総合センターシンポジウム「大学における教育方法の開発とポートフォリオによる教育評価」における「京都大学における教育改善の試みの成果と課題」（講演）、2000年7月17日
- ・阿南工業高等専門学校FD講演会「教育方法改善策への取り組みについて」における「教授方法の改善－京都大学センターでの取り組みを中心に－」（講演）、2000年7月24日
- ・京都大学全学シンポジウム「京都大学における教育評価」イブニングディスカッション・グループ2副責任者、2000年8月30-31日

#### 【社会における活動など】

- ・文部省大学評価機関（仮称）創設準備委員会専門委員（2000年3月31日まで）
- ・国立学校財務センター「大学の設置形態と財務に関する比較研究」客員研究員
- ・関西国際大学高等教育研究所客員研究員
- ・大谷大学FD研究会客員研究員
- ・日本教育制度学会理事
- ・京都大学自己点検・評価実行委員会委員

### 大 山 泰 宏（助教授）

#### 【著書など】

- ・大山泰宏「日常性の心理療法」『こころの科学』第89号、日本評論社、1999年12月、2-10頁
- ・『カウンセリング辞典』項目「一般システム理論」「二重拘束理論」、ミネルヴァ書房、2000年2月

#### 【学術論文など】

- ・J. A. Ramirez & Y. Oyama. Japanese Logical Thinking -A Quantitative Assessment of University Students' Reasoning Abilities『京都大学高等教育研究』第5号、1999年10月、153-163頁
- ・田中毎実・石村雅雄・大山泰宏・溝上慎一『平成10年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書6、2000年3月
- ・田中毎実・石村雅雄・大山泰宏・溝上慎一・神藤貴昭『生成的組織評価をめざして－自己点検・自己評価、外部評価報告書』京都大学高等教育叢書7、2000年3月
- ・田中毎実・石村雅雄・大山泰宏・溝上慎一『平成11年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書8、2000年3月

#### 【その他】

- ・大山泰宏『高等教育の一機能としての学生サービスに関する研究』、文部省科学研究費（萌芽的研究）報告書、2000年3月
- ・大山泰宏「教育評価に関する訪問調査 聞き取り調査の質問項目と現在の一般的動向」『京都大学における教育評価に向けて－全学共通科目の教育評価に関する調査・研究プロジェクト報告書』、2000年3月、2-8頁
- ・大山泰宏「FD共同体の生成へ向けて」『FD共同体の形成をめざして－1999年FD活動報告書』、熊本大学法学部、2000年3月、26-68頁
- ・大山泰宏「FDのために何ができるか？」『平成11年度環境科学部ファカルティディベロップメント報告書』、長崎大学環境科学部、2000年3月、24-38頁

#### 【学会報告など】

- ・Yasuhiro OYAMA “Community at Crisis through Distance Education”、VI International Congress of

Education. (2000年4月26日, Mexico: Universidad de las Americas, Puebla)

- ・大山泰宏「形成的 (formative) 大学評価のアクションリサーチ」日本高等教育学会3回大会 桜美林大学、2000年5月20日

#### 【FD講演会など】

- ・和歌山大学「FD公開授業及びFD座談会」講師、1999年11月
- ・熊本大学法学部「FD共同体の生成へ向けて」(講演)、熊本大学、1999年11月
- ・長崎大学環境科学部FD講演会「FDのために何ができるか」(講演)、長崎大学、1999年12月
- ・京都大学全学シンポジウム「京都大学における教育評価」パネルディスカッション・パネリスト「大学における教育評価とは」、イブニングディスカッション・グループ3副責任者、2000年8月30-31日

#### 【その他の講演】

- ・大阪府看護職員研修会「アサーティヴトレーニング」(講演)、1999年10月
- ・奈良大学学生相談室第7回シンポジウム(シンポジウム)「死んでもいいですか?」、1999年12月。

#### 【非常勤講師など】

- ・京都第二赤十字病院「エキスパート研修」講師、1999年9月
- ・奈良市教育委員会「カウンセリング講座」講師、2000年7月
- ・大阪市環境保健局「看護職員研修会」講師、2000年1月
- ・京都第二赤十字看護専門学校「教育キャンプ」講師、1999年3月
- ・京都第二赤十字看護専門学校非常勤講師、2000年

#### 【社会における活動など】

- ・日本心理臨床学会「カリキュラム委員会」特別委員、1999年5月～
- ・京都大学自己点検・評価実行委員会委員、2000年5月～

### 溝 上 慎 一 (講師)

#### 【著書など】

- ・溝上慎一『自己の基礎理論－実証的心理学のパラダイム』金子書房、1999年11月
- ・溝上慎一「自己意識の発達」堀野緑・濱口佳和・宮下一博編『子どものパーソナリティと社会性の発達』北大路書房、2000年5月、44-55頁

#### 【学術論文など】

- ・溝上慎一・田口真奈「学生主体の授業KKJ 実践における学生たちの学び」『京都大学高等教育研究』第5号、1999年10月、57-84頁
- ・溝上慎一「自己理解の「表現」における他者の視点参照の効果」『性格心理学研究』、8、2000年3月、101-112頁
- ・田中毎実・大山泰宏・石村雅雄・溝上慎一『平成10年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書6、2000年3月、全219頁
- ・田中毎実・大山泰宏・石村雅雄・溝上慎一・神藤貴昭『平成11年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書8、2000年3月、全313頁
- ・京都大学高等教育教授システム開発センター自己評価委員会・外部評価委員会『生成的組織評価をめざして－自己点検・自己評価、外部評価－報告書』京都大学高等教育叢書9、2000年3月、全164頁
- ・田口真奈・村上正行・神藤貴昭・溝上慎一「大学間合同ゼミにおけるインターネットの役割」『日本教育工学雑誌』第24巻(増刊号)、2000年8月、59-64頁

#### 【その他】

- ・溝上慎一「書評／日本私立大学連盟編『大学の教育・授業をどうする－FDのすすめ』『大学の教育・授業の変革と創造－教育から学習へ』大学論集(広島大学大学教育研究センター)、30、2000年3月、215-216頁

【学会報告など】

- ・水間玲子・溝上慎一「自己対象化に伴う時間的環境—自己評価規定要因記述における時間軸の有無から」日本心理学会第63回大会発表論文集、中京大学、1999年9月6日
- ・Mizokami, S., Taguchi, M., Murakami, M., & Levis, M.R. "Teaching on the interactive distance lecture between universities: Through the UCLA and Kyoto University joint-project." VI International Congress of Education. (2000年4月24日, Mexico: Universidad de las Americas, Puebla)
- ・Mizokami, S., Ozaki, H., & Mizuma, R. 2000 Past-present-future structural patterns for the self of here and now: Reconsideration of the time concept. Conference Program and Abstract Book (First International Conference on the Dialogical Self), p.64. (2000年6月23-26日, The Netherlands: University of Nijmegen)

【非常勤講師など】

- ・神戸大学国際文化学部・特別授業講師、2000年1月7日

神 藤 貴 昭（助手）

【著書など】

- ・神藤貴昭「生徒とかかわる」榎本博明・飯野晴美・藤森進（編）『サイコロジー—こころの発達と教育—』北大路書房、2000年4月、194-210頁

【学術論文など】

- ・神藤貴昭・石村雅雄「高等学校と大学の接続に関する研究（その1）—学生の高専と大学における学業についての差異の認識の観点から—」『京都大学高等教育研究』第5号、1999年10月、23-40頁
- ・神藤貴昭「KKJ実践における学生主導型授業の作られ方—京都大学の授業における教員の役割を中心として—」『平成11年度KKJで何が起きたか〜授業・合宿・インターネットを通じた学び〜』京都大学高等教育叢書7、2000年3月、17-29頁
- ・田中毎実・大山泰宏・石村雅雄・溝上慎一・神藤貴昭『平成11年度公開実験授業の記録』京都大学高等教育叢書8、2000年3月、全313頁
- ・京都大学高等教育教授システム開発センター自己評価委員会・外部評価委員会『生成的組織評価をめざして—自己点検・自己評価、外部評価—報告書』京都大学高等教育叢書9、2000年3月、全164頁
- ・下坂剛・西田裕紀子・齊藤 誠一・伊藤崇達・神藤貴昭・柳原利佳子・鶴田弘子・久木山健一・西田紀子・西村亜希子・榎本千春・坂本由佳・前川雅子「現代青少年の「キレる」ということに関する心理学的研究（1）—キレ行動尺度作成およびSCTによる記述の分析」『神戸大学発達科学部研究紀要』第7号2巻、2000年3月、1-8頁
- ・田口真奈・村上正行・神藤貴昭・溝上慎一「大学間合同ゼミにおけるインターネットの役割」『日本教育工学雑誌』第24巻（増刊号）、2000年8月、59-64頁

【学会報告など】

- ・齊藤誠一・西田裕紀子・神藤貴昭・伊藤崇達・柳原利佳子・奥田剛・久木山健一「現代中学生の不適応に関する基礎的研究（1）—よい子特性との関連—」日本心理学会第63回大会、中京大学、1999年9月6日
- ・神藤貴昭・伊藤崇達・齊藤誠一・柳原利佳子・久木山健一・西田裕紀子・奥田剛「現代中学生の不適応に関する基礎的研究（2）—生活ストレスとの関連—」日本心理学会第63回大会、中京大学、1999年9月6日
- ・久木山健一・齊藤誠一・神藤貴昭・伊藤崇達・柳原利佳子・西田裕紀子・奥田剛「現代中学生の不適応に関する基礎的研究（3）—生活リズムとの関連—」日本心理学会第63回大会、中京大学、1999年9月6日
- ・柳原利佳子・齊藤誠一・西田裕紀子・伊藤崇達・神藤貴昭・奥田剛・久木山健一「現代中学生の不適応に関する基礎的研究（4）—食生活との関連—」日本心理学会第63回大会、中京大学、1999年9月6日
- ・神藤貴昭・石村雅雄「高校と大学における学業の差異を京大生はどのように感じているのか—高校と大学の接続を考えるために—」京都大学高等教育教授システム開発センター第34回公開研究会、2000年1月22日
- ・伊藤崇達・神藤貴昭「中学生における動機づけ方略の使用（3）—学習方略の機能差についての検討—」日本発



達心理学会第14回大会、東京女子大学、2000年3月27日

- ・神藤貴昭・伊藤崇達「中学生における動機づけ方略の使用（4）－学業ストレス、自己効力感がテスト直前の動機づけ方略の使用に与える影響に関する時系列的検討－」日本発達心理学会第14回大会、東京女子大学、2000年3月27日
- ・下坂剛・齊藤誠一・久木山健一・神藤貴昭・柳原利佳子「現代中学生の不適応に関する基礎的研究（5）－環境利用欲求および刺激欲求との関連－」日本発達心理学会第14回大会、東京女子大学、2000年3月29日
- ・神藤貴昭・石村雅雄「高校と大学における学業の差異に関する研究」日本高等教育学会第3回大会、桜美林大学、2000年5月20日
- ・ITO, & T., SHINTO, T. “The relationship between self-motivational strategies and four types of motivation”  
The XXV international congress of psychology, Stockholm, Sweden (2000年7月26日)

【FD講演会など】

- ・文部省メディア教育開発センター・京都大学高等教育教授システム開発センター共催SCS利用研修「授業改善のための学びあい～公開実験授業を通して～」研修講師、2000年2月22日

【社会における活動など】

- ・文部省メディア教育開発センター共同研究員（共同研究分野名：オンライン・コースにおける授業の評価・改善に関する実践的研究）（2000年4月1日～）